

介護職員等処遇改善加算 職場環境等要件

介護職員等処遇改善加算の職場環境要件とは、介護職員等処遇改善加算に基づく取組について、加算の取得状況や賃金改善以外の処遇改善に関する具体的な取組内容を、情報公表システムや自社のホームページを活用し、外部から見える形で公表する必要があります。

令和 7 年度以降の当法人における処遇改善に関する具体的な取組みについて、下記の通り公表いたします。

区分【入職促進に向けた取組】

実施する職場環境要件	具体的取組内容
事業者の共同による採用・人事ローテーション・研修のための制度構築	法人内での幅広い職種での採用を実現
他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	就職フェア等に参加し、未経験者や資格の有無、年齢にとらわれることなく、積極的採用を行う。 働きながらキャリアアップできる環境を整え、意欲ある職員の成長をサポートしている

区分【資質の向上やキャリアアップに向けた支援】

	取組内容
働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	勤務シフトの考慮等を行うことにより、職員が研修や講習を受けやすい環境を整えている。
上位者・担当者によるキャリア面談など、キャリアアップ等に関する定期的な相談の機会の確保	上位者による面談を行い、評価や定期的な相談の場を確保している。

区分【両立支援・多様な働き方の推進】

	取組内容
子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備	育児介護休業規定を定め、その規定に基づき希望する生活環境に応じた勤務形態に配慮した勤務シフトを作成
職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間世紀職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備	時短勤務や正社員転換、定年後の非正規職員やパート職員への転換など、多様な働き方を支援する仕組みの構築

区分【腰痛を含む心身の健康管理】

	取組内容
業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実	上位者による面談等をおこない、相談できる環境を整える
事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備	事故対応マニュアルを作成し職員に周知

区分【生産性向上のための業務改善の取組】

	取組内容
現場の課題の見える化	毎月法人各施設責任者による会議で、各事業所の稼働率など共有し、各部署ごとの課題を洗い出し、シフト調整や営業強化に繋げるなど見える化を図っている
5S 活動（業務管理の手法の1つ。整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの）等の実践による職場環境の整備を行っている	年2回整理整頓月間を設け、教育指導管理者を配置し、職場環境の整備を徹底
介護ソフト（記録、情報共有、請求業務転記が不要なもの。）情報端末（タブレット端末、スマートフォン端末等）の導入	各事業所にパソコンを設置し、介護情報管理システムを利用。利用者個々の情報を関係部署で情報共有。情報共有アプリや介護記録電子化を行い、ICTを活用し常に情報共有を行っている。 Excel 様式等は、様式等を整備し入力への負担を軽減するよう努力している それぞれの事業所に合わせた介護ソフトを活用し、時間削減を図り正確な記録管理を行っている

区分【やりがい・働きがいの醸成】

	取組内容
ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による	毎月法人各施設責任者による会議で施設内情報共有を行っている 毎日情報共有を徹底し、コミュニケーションを取りやすい環境を整えている
ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供	ミーティングや会議等を行い、利用者や家族からの寄せられた感謝の言葉を含め、職員間で共有している。 小さな喜びや変化を大切にし、事業所全体でより良い支援ができるよう心がけている

令和 8 年 6 月 介護職員等処遇改善加算取得状況

事業所形態	施設名	取得加算
グループホーム	グループホーム エム・ケア名東	I イ
小規模多機能	小規模多機能 エム・ケア名東	II □
	小規模多機能 エム・ケア名東サテライト	II □
訪問介護 (介護保険)	株式会社名東介護センター	I □
訪問介護 (障がい者福祉)	株式会社名東介護センター	II □
居宅介護支援	株式会社名東介護センター介護相談室	介護職員等処遇改善加算
訪問看護	ナースステーション名東	介護職員等処遇改善加算